

付属語のいろいろ

アキ ねえ、ハル。国語の宿題の提出期限っていつだったけ。そろそろだと思っただけ……。

ハル ああ、あの調べ学習のこと？ 三日後だと思うよ。

アキ え！ すっかり忘れてた！ あと三日しかないの？

ハル しっかり者のアキが宿題を忘れてるなんて珍しいね。まだあと三日もあるからだいじょうぶだよ。

アキ もう、ハルはのんきなんだから！ 一緒に宿題をすませちゃおうよ。

ハル う、うん……。いつがいい？

アキ 私は明日がいいな。早いほうがいいし、あさつては委員会や行事の準備があるから、宿題をする時間さえないだろうし。

ハル え、明日かあ。

アキ ハルは、明日じゃ都合が悪い？

15

10

ハル 毎日忙しくてさ。学校が終わったら友達と遊んで、それから家に帰ってご飯を食べて、テレビを見て、ゲームをして……。もう宿題をする時間もないくらい。

アキ ふうん。ハルは、「宿題をする時間がない」ではなくて、「宿題をする時間だけない」なんだね。

ハル アキは厳しいなあ……。わかったよ、明日でいいよ。

ハルとアキの言い方を比べて、受ける印象や文の意味がどのように違うか、話し合ってみよう。会話の——線部に注目するといよ！



↓
P 301へ

広がる本の世界 8

学びを深める読書案内



世界を、こんなふうに見てごらん
ひだかとしたか
日高敏隆

昆虫や動物とおしゃべりするには、
観察が一番だ。



一瞬で判断する力
わかた こういち
若田光一

宇宙飛行士としての経験から得た
判断力は、日常生活にも通じる。



先生はえらい
うちだ たつる
内田樹

あなたが「えらい」と思った人、
それがあなたの「先生」である。



子どもの頃から哲学者
てつぐしや
とまの いっどく
若野一徳

子どもの頃から孤独感を抱えてい
た若き哲学者による哲学入門。



大人になるヒント
なかざ けい
中沢けい

筆者が大学生とともに探した生き
方のヒントを十代の若者に語る。



にじゅうし
二十四の瞳
つげ いさかえ
壺井栄

しょうとしま おおいし
小豆島に赴任した大石先生と12
人の生徒との交流の歲月。



青い光が見えたから
たかはし えりか
高橋絵里香

フィンランドからさす一筋の光。
「フィンランドの高校に入りたい。」



13歳の進路
むらみりゆう
村上龍 文／はまのゆか 絵

自分の将来への道を、自分で選び
取って進んでいく。



10代の真ん中で
むらせ まなぶ
村瀬学

中学生のケイは先生のモンテとの
メールで「知」を学んでいく。

漢字の練習5

1 次の言葉を使って短い文を作ろう。

- (1) 勾配こうばい
- (2) 炭坑たんこう
- (3) 楽譜がくふ
- (4) 過剰かじょう
- (5) 缶詰かんづめ
- (6) 漬物つけもの
- (7) 頒布はんぷ

2 次の言葉の読みを平仮名で書こう。

- (1) 王妃
- (2) 刹那
- (3) 勅使
- (4) 朕
- (5) 恭敬
- (6) 烧酎
- (7) 統帥
- (8) 貳万円
- (9) 失墜
- (10) 罷免
- (11) 約款
- (12) 国璽
- (13) 且つ
- (14) 蛮勇
- (15) 墮落
- (16) 殉死
- (17) 重曹
- (18) 捕虜
- (19) 尉官
- (20) 爵位

3 次の言葉は、「付表」の語と呼ばれる、「常用漢

字表」の「付表」にあげられている語である。それぞれ

- (1) 吹雪ふぶき
- (2) 若人わこうど
- (3) 笑顔えがお
- (4) 風邪かぜ

この教材で学ぶ漢字

- (5) 時雨しぐれ
- (6) 紅葉もみじ

剌 <small>セツ</small> 剌那 <small>らな</small>	妃 <small>ヒ</small> 王妃	頒 <small>ハン</small> 頒価	漬 <small>つける</small> 漬物	缶 <small>カン</small> 空き缶	剌 <small>ジョウ</small> 余剌	譜 <small>フ</small> 譜面	坑 <small>コウ</small> 坑道	勾 <small>コウ</small> 勾留
款 <small>カン</small> 定款	罷 <small>ヒ</small> 罷免	墜 <small>ツイ</small> 墜落	貳 <small>ニ</small> 貳万円	帥 <small>スイ</small> 総帥	酎 <small>チュウ</small> 焼酎	恭 <small>キョウ</small> 恭順	朕 <small>チン</small> 朕	勅 <small>チョク</small> 勅語
爵 <small>シャク</small> 伯爵	尉 <small>イ</small> 中尉	虜 <small>リョ</small> 虜囚	曹 <small>ソウ</small> 法曹界	殉 <small>ジュン</small> 殉職	墮 <small>ダ</small> 墮落	蛮 <small>バン</small> 蛮声	且 <small>かつ</small> A且つB	璽 <small>ジ</small> 玉璽

吹雪 <small>ふぶき</small>	若人 <small>わこうど</small>	笑顔 <small>えがお</small>	風邪 <small>かぜ</small>	時雨 <small>しぐれ</small>	紅葉 <small>もみじ</small>
「付表」の語					

四季のたより **冬** **雪**

雪が風物を白く染める冬。人々は雪の降る日の静寂せいじゃくを楽しみます。

あさぼらけ ありあけ 有明の月と見るまでに

坂上さかのうへ是則(五)のり

吉野よしのの里に降れる白雪しらゆき

初雪や水仙の葉のたはむまで(七)

芭蕉ばせう(シヨウ)



九 表現を味わう



想像・イメージ
豚 木坂 涼



語り手の位置
走れメロス 太宰 治

言葉の小窓 3 類義語・対義語・多義語・同音語



「連作ショートショート」を書く

漢字の広場 4 同音の漢字

広がる本の世界 9

